

## 管内報道機関との定例懇談会（2月）懇談項目

	項 目	担 当 部	ポイント
1	久慈地区被災者相談支援センターの活動状況について	経営企画部	洋野町及び野田村にて、被災者等の皆様のさまざまな問題に対応するため、複数の専門家による合同相談会を開催します。
2	国立循環器病研究センターと共同で行う研修会（3日間）	保健福祉環境部	食育指導者等のスキルアップを目的に、国立循環器病研究センターと共同で、養護教諭等食育指導担当者、食生活改善推進員、飲食店等調理員を対象に研修会を開催します。
3	「生きる支援セミナー」を開催します！	保健福祉環境部	自殺対策の一環として、誰も自殺に追い込まれることのない地域づくりを目指して講演会等を開催します。
4	岩手県久慈保健所運営協議会を開催します	保健福祉環境部 (久慈保健所)	久慈地域における地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議することを目的として運営協議会を開催します。
5	平成 24 年度環境講演会の開催について	保健福祉環境部	森と川と海の保全及び創造に取り組んでいる事例を紹介することを目的に、一般の方を対象に、海洋及び森林の環境保全についての講演会を次のとおり開催します。
6	青森八戸圏域と岩手県北圏域の産地直売会について	農政部	隣接する八戸圏域と岩手県北圏域との産直施設が相互交流を深め、各施設が抱える課題の解決や運営能力の向上に役立てることを目的に、「青森八戸圏域と岩手県北圏域の産地直売所交流会」を開催します。
7	久慈管内初の「農業用水路に関するアドプト活動協定」について	農村整備室	久慈管内で最初となる『農業用水路に関するアドプト活動協定』の締結式が行われます。
8	「岩手・久慈地域水産物・水産加工品カタログ」の発行について	水産部	今後の復興を目指していく漁業者・水産加工会社の支援のために、久慈地域の主要な水産物・水産加工品を集めたカタログを作成し、これを有効活用していきます。

### 【その他配付資料】

- ・ 広域振興局ナビ！ Vol.28 (H25.1)
- ・ 月間行事予定表
- ・ 第 53 回岩手の読書週間特別企画  
なつかしい遊びと昔ながらの知恵袋 (洋野町)
- ・ 第 7 回洋野町中学生選抜インドアソフトテニス大会  
開催要項 (洋野町)
- ・ 平成 24 年度 洋野町大野地域安全推進大会 (洋野町)
- ・ 第 7 回洋野町ネオホッケー交流大会開催要項 (洋野町)
- ・ 第 7 回洋野町卓球選手権大会開催要項 (洋野町)
- ・ 第 5 回地域づくりシンポジウム (洋野町)
- ・ 平成 24 年度特産品ブランドづくり事業「成果発表会」(普代村)



久慈市・洋野町・野田村・普代村・二戸市・一戸町・軽米町・九戸村

北いわて絆 facebook ページ

<http://www.facebook.com/kitaiwatekizuna>

懇談項目 1	久慈地区被災者相談支援センターの活動状況について  (経営企画部)
--------	---

平成 23 年 7 月 28 日に開設した久慈地区被災者相談支援センターについて、平成 25 年 1 月末日現在の活動状況は次のとおりとなります。

## 1 相談件数

(1 月 31 日現在)

相談類型	計	専門家対応			職員・相談員対応		
		計	電話	来所	計	電話	来所
被災者生活再建支援制度	(0) 14	(0) 1	(0) 0	(0) 1	(0) 13	(0) 3	(0) 10
住宅	(10) 99	(5) 70	(0) 3	(5) 67	(5) 29	(2) 5	(3) 24
税金	(1) 8	(1) 6	(0) 1	(1) 5	(0) 2	(0) 0	(0) 2
相続	(4) 28	(4) 26	(0) 0	(4) 26	(0) 2	(0) 2	(0) 0
負債整理	(5) 46	(3) 34	(0) 1	(3) 33	(2) 12	(1) 5	(1) 7
その他の相談	(10) 140	(5) 83	(0) 1	(5) 82	(5) 57	(2) 16	(3) 41
小計	(30) 335	(18) 220	(0) 6	(18) 214	(12) 115	(5) 31	(7) 84
窓口紹介等 《センター内、市役所等》	(236) 2,138	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(236) 2,138	(7) 39	(229) 2,099
(12/1～12/31)	(266)	(18)	(0)	(18)	(248)	(12)	(236)
累計：4/1～12/31	2,473	220	6	214	2,253	70	2,183
参考：H23. 7. 28～ H24. 3. 31	1,024	157	13	144	867	32	835

※ 専門家別の相談では、弁護士、ファイナンシャルプランナー、司法書士の順。

## 2 主な相談内容について

対応者	主な相談内容
弁護士	・ 負債整理（私的整理 GL を含む）に関する相談 ・ 隣地とのトラブルに関する相談
司法書士	・ 土地の名義変更に関する相談
ファイナンシャルプランナー	・ 住宅再建に伴う資金計画に関する相談
相談員	・ 各種制度（住宅再建支援制度、私的整理 GL）に関する相談

### 3 平成 25 年 2 月の取組内容について

#### (1) 久慈地区被災者相談支援センターの運営（平日 9:00～17:00）

##### 【1 月の専門家派遣】

月：弁護士、火：司法書士、水：建築士（6 日・20 日）

木：土地家屋調査士（7 日・21 日）、金：ファイナンシャルプランナー

#### (2) 出張相談

##### ① 専門家による出張相談（相談員も同行）

##### 【弁護士に対する相談】

	洋野町	野田村	普代村
日時	2 月 12 日（火） 13:30～15:30	2 月 18 日（月） 13:30～15:30	2 月 6 日（水） 10:00～15:00
場所	洋野町役場種市庁舎	野田村総合センター	普代村

##### 【司法書士・建築士・土地家屋調査士・ファイナンシャルプランナー（FP）に対する相談】

専門家名	日時	場所	時間
司法書士	2 月 12 日（火）	野田村役場	10:00～15:00
建築士	2 月 6 日（水）	野田村総合センター	
土地家屋調査士	2 月 21 日（木）	野田村役場	
FP（「我が家の復興計画づくり個別相談会」）	2 月 8 日（金）・ 22 日（金）	野田村役場	

##### ② 相談員による出張相談

毎週水曜日、久慈地域こころのケアセンター（H24.3.28 開設）が野田村で開催するこころの健康相談室に併せて相談員が出張相談を行い、健康相談以外の総合相談に対応します。

#### (3) 専門家合同相談会の開催

被災者等の皆様のさまざまな問題に対応するため、複数の専門家による合同相談会を休日に開催します。

##### ① 洋野町（今年度初）

日時：平成 25 年 2 月 17 日（日）10:00～15:00

場所：洋野町民文化会館

参加予定専門家：弁護士、ファイナンシャルプランナー

##### ② 野田村（今年度 2 回目）

日時：平成 25 年 3 月 3 日（日）10:00～15:00

場所：野田村総合センター

参加予定専門家：弁護士、ファイナンシャルプランナー、住宅金融支援機構

【参考1】久慈地域こころのケアセンターの活動状況

◎ 訪問先別相談件数（延数）（暫定値）

訪問先	件数	割合
こころの健康相談室	(60)	(46.8%)
	546	57.7%
仮設住宅等の訪問	(39)	(30.4%)
	260	27.5%
上記以外（役場内等）	(29)	(22.6%)
	139	14.7%
(12/1～12/31)	(128)	
累計：4/1～12/31	945	

相談者の主訴としては、身体の不調、不眠、抑うつが多い。

※ 震災でストレスを受けた被災者の心のケアを行うため、県から委託を受けた岩手医科大学が沿岸4地域（久慈・宮古・釜石・大船渡）に、平成24年3月28日に「地域こころのケアセンター」を開設。久慈地域こころのケアセンターは、野田村で開催している「こころの健康相談室」を中心に活動中。

【参考2】これからのくらし仕事支援室の出張相談（毎週木曜日）の利用状況

(1) 相談件数

相談類型	件数
来所相談	(13)
	60
電話・メール相談問合せ	(30)
	145
出張相談	(4)
	12
関係機関からの相談・問合せ	(0)
	16
たまり場利用	(0)
	10
(12/1～12/31)	(47)
累計：5/1～12/31	243

(2) 対応内容

就職アドバイスや窓口への同行、生活不安に関する相談

担当：経営企画部企画推進課兼復興推進課

小平 浩 電話：0194-53-4981 内線 315

懇談項目 2	<b>国立循環器病研究センターと共同で行う研修会(3日間)</b> (保健福祉環境部/久慈保健所)
--------	--

久慈保健所は、被災住民の循環器疾患予防のため、国立循環器病研究センターと協同し、1食の塩分が2g以下の減塩食の喫食を実施する栄養教室等を通じて、減塩の普及啓発を実施しています。

このたび、食育指導者等のスキルアップを目的に、2月16日(土)～18日(月)に、養護教諭等食育指導担当者、食生活改善推進員、飲食店等調理員を対象に3日連続で研修会を開催します。

**【1日目】2月16日(土) 13:00～14:40**

**久慈保健所管内食育担当者等研修会**

講演：「食塩と高血圧・循環器疾患～小児から高齢者までの減塩の重要性～」

講師：国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 専門修練医 大田祐子先生 ほか

対象：管内養護教諭、栄養教諭、管理栄養士、調理員等の食育担当者等

会場：久慈地区合同庁舎 6階大会議室

**【2日目】2月17日(日) 10:00～12:30**

**岩手県食生活改善推進員団体連絡協議会久慈支部第5回研修会**

(野田村生活習慣病予防について考える健康講演会〔主催：野田村〕に併せて実施)

講演：「糖尿病の基礎～病気を引き起こす生活習慣は？～(仮題)」

講師：国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長 岸本一郎先生 ほか

対象：食改協久慈支部会員

会場：野田村総合センター 2階大会議室

**【3日目】2月18日(月) 14:15～15:35**

**久慈保健所管内飲食店等対象研修会**

内容：国立循環器病研究センターが選定した、飲食店等での減塩を推進する業者が

講演及び減塩食試食を行う。

対象：管内飲食店等の調理担当者

会場：久慈保健所 2階栄養相談室(久慈地区合同庁舎内)

■食育指導者及び食に携わるボランティアのスキルアップ、飲食店等が減塩の意識を醸成し、提供される食事が減塩になることにより、被災者及び地域住民の健康増進が期待される。

担当：久慈保健所 保健課長 赤羽さなえ  
電話：0194-53-4987 内線 246

懇談項目 3	<p>「生きる支援セミナー」を開催します！ (保健福祉環境部・久慈保健所)</p>
--------	---

久慈保健所では、自殺対策の一環として、誰も自殺に追い込まれることのない地域づくりを目指して講演会等を開催します。

久慈地域では、地域の関係機関が一体となりネットワークと人づくりによる自殺対策を進めており、自殺による死亡は、近年最も多かった H16 年の 39 人に対し、H23 年は 22 人と減少傾向にあります。

しかし、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災は、現在も人々の生活に多くの負担をもたらし、長引く経済の低迷とともに、心身の健康に影響を与えることが懸念されます。

このような状況を踏まえ、生きることの大切さを考える機会として本セミナーを開催します。

●日時 平成 25 年 2 月 21 日 (木) 13:30~15:30

●場所 久慈地区合同庁舎 6 階 大会議室 (〒028-8042 久慈市八日町 1-1)

●内容 1【講演】

テーマ「東日本大震災から 2 年、これからのこころの健康」

講師 岩手県こころのケアセンター 副センター長

岩手医科大学医学部災害・地域精神医学講座 特命教授

大塚 耕太郎先生

2【座談会】

テーマ 「私たちの地域のこころの健康づくり活動」

座長 岩手県久慈保健所長 六本木 義光

発言者 地域の民間団体、病院、行政の皆さん

( NPO 法人サロンたぐきり、ここからの会、傾聴ボランティアこころ、野田村住民福祉課、北リアス病院、久慈保健所 )

●入場無料 (定員 100 名)

●参加申込は電話・FAX 等にて 締切り平成 25 年 2 月 15 日 (金)

●参加申込 (お問合せ) 先 岩手県久慈保健所 (保健課)

電話 0194-53-4987 FAX 0194-52-3919

担当：保健福祉環境部保健課 赤羽、琵琶坂

電話：0194-53-4987 内線 246

FAX：0194-52-3919

# 生きる支援セミナー

「東日本大震災津波から2年 これからのこころの健康」  
～ 思いをつなぎ ともに明日へ ～

日時 平成 **25** 年 **2** 月 **21** 日 (木) **13:30** ~ **15:30**

場所 **久慈地区合同庁舎 6階大会議室** 定員100名

〒028-8042 久慈市八日町1-1

主催 岩手県久慈保健所 共催 久慈市 洋野町 野田村 普代村

## 1 講演

おおつか こうたろう

### ★精神科医 大塚 耕太郎氏

岩手県こころのケアセンター 副センター長  
岩手医科大学医学部災害・地域精神医学講座 特命教授

平成14年から久慈地域の自殺対策ご支援いただき、現在、内閣府  
と共同して 全国的な自殺対策を展開。  
東日本大震災後、県内の災害医療や久慈地域の被災者支援活動



## 2 座談会

ろっぼんぎ よしみつ

### ★座長 久慈保健所長 六本木 義光

- NPO法人サロンたぐきり 理事長  
ここからの会 会長
- 傾聴ボランティアこころ 会長
- 野田村 住民福祉課 保健師
- 北リアス病院 総看護師長
- 久慈保健所 保健課長

関合 征子氏  
中村 久美子氏  
大上 有子氏  
佐々木 廣氏  
赤羽 さなえ

★ 入場無料

★ 事前申込をお願いします (平成25年2月15日(金)迄)

申込(お問合せ)先 〒028-8042 久慈市八日町1-1

岩手県久慈保健所 電話0194-53-4987 FAX0194-52-3919

		市町村名	お名前	連絡先(電話番号)
久慈保健所 FAX 52-3919	参 申 込 加 書			



懇談項目 4	岩手県久慈保健所運営協議会を開催します (保健福祉環境部・久慈保健所)
--------	--

**概要**

久慈地域における地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議することを目的として開催します。

なお、審議をいただく運営協議会委員は、管内市町村長・(社)久慈医師会長等の職指定の委員が10名、久慈市民生児童委員協議会等の団体の推薦者6名の全部で16名です。

**主催**

岩手県久慈保健所

**開催日**

平成25年 2月18日(月) 18:30～20:00

**開催場所**

久慈地区合同庁舎 大会議室(6階)

**協議事項**

- (1) 平成24年度 久慈保健所事業状況について
- (2) 次期岩手県保健医療計画策定に伴う圏域計画の見直しについて
- (3) 久慈地域自殺対策アクションプランの策定について
- (4) その他

担当：保健福祉環境部 企画管理課 鹿野  
電話：0194-53-4987 内線 244

**委 員 名 簿 (委員紹介用)**

No.	団 体 ・ 機 関	職 名	氏 名	備 考
1	久慈市	久慈市長	山 内 隆 文	職指定
2	洋野町	洋野町長	水 上 信 宏	職指定
3	野田村	野田村長	小 田 祐 士	職指定
4	普代村	普代村長	柂 屋 伸 夫	職指定
5	社団法人 久慈医師会	会 長	竹 下 敏 光	職指定
6	久慈歯科医師会	会 長	村 田 昌 明	職指定
7	久慈薬剤師会	会 長	新 淵 宏	職指定
8	久慈広域連合消防本部	消防長	久 慈 正 俊	職指定
9	久慈地区広域社協連絡協議会	会 長	坂 本 治 雄	職指定
10	岩手県立久慈病院	院 長	阿 部 正	職指定
11	岩手県看護協会久慈地区支部	地区支部長	中 村 喜代子	団体推薦
12	岩手県食生活改善推進員団体 連絡協議会久慈支部	副支部長	澤 村 よう子	団体推薦
13	久慈市保健推進委員連絡協議会	会 長	西 美代子	団体推薦
14	久慈市地域女性団体連合会	会 長	女 澤 ナリ子	団体推薦
15	久慈市民生児童委員協議会	理 事	四百刈 玲 子	団体推薦
16	久慈地区PTA連絡協議会	母親委員	中 村 ゆかり	団体推薦
		計16名		

懇談項目 5	平成 24 年度環境講演会の開催について (保健福祉環境部)
--------	-----------------------------------

「岩手県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」の施策の一環として、森と川と海の保全及び創造に取り組んでいる事例を紹介することを目的に、一般の方を対象に、海洋及び森林の環境保全についての講演会を次のとおり開催します。

1 名称：平成 24 年度環境講演会

2 日時：平成 25 年 3 月 4 日（月） 13：30～15：30

3 場所：久慈地区合同庁舎 6 階大会議室

4 内容：「未来に残そう青い海」

講師：第二管区海上保安本部 警備救難部 環境防災課  
環境保全係長 柴山 智司 氏

(海洋の環境保全として、巡視船艇・航空機を運用した監視取締りを行っているほか、油や廃棄物による海洋汚染の実態を把握するための調査、事業者や一般市民、子ども達を対象とした出前講座を実施しています。)

「間伐材を利用した「薪の駅」プロジェクトについて」(仮題)

講師：NPO 法人 遠野エコネット 千葉 和 氏

(遠野の自然環境保全のために取り組んでいる団体です。「薪の駅」プロジェクトは、未利用放置間伐材を薪などのバイオマスエネルギーとして活用する活動で、ほかにも、森林保全の観点から幅広い活動をしています。)

5 主催：久慈地区三流域協議会 (事務局：県北広域振興局保健福祉環境部)

6 参加費：無料

7 参加申込み：不要

担当：保健福祉環境部 環境衛生課 田村  
電話：0194-53-4987 内線 325

懇談項目 6	青森八戸圏域と岩手県北圏域の産地直売所交流会について (農政部)
--------	-------------------------------------

県北広域振興局では、青森県三八地域県民局等との共催で、「青森八戸圏域と岩手県北圏域の産地直売所交流会」を開催します。

この交流会は、隣接する八戸圏域と岩手県北圏域との産直施設が相互交流を深め、各施設が抱える課題の解決や運営能力の向上に役立てることを目的に、昨年に続き、するものです。

なお、当交流会に先立ち、10時より、昨年10月に実施した「北いわて“ガチンコ”産直甲子園」の結果発表及び表彰式を行い、優勝産直には深紅の優勝旗を授与します。

#### 開催概要

##### 1 日時

平成25年2月20日（水） 10：30～15：00

##### 2 場所

八食センター 厨スタジアム2階 厨ホール

(青森県八戸市河原木字神才22-2 TEL:0178-28-9311)

##### 3 主催

久慈地域産直連絡協議会、カシオペア産直施設連絡協議会、三八産直ネットワーク  
岩手県県北広域振興局農政部、青森県三八地域県民局地域農林水産部

##### 4 日程及び主な内容

###### (1) 講演（10：40～12：00）

講師 株式会社ベネット 代表取締役 青木 隆夫氏

演題「魅力ある産直を目指して」

###### (2) 事例発表（13：00～13：30）

①産直まちなか（岩手県久慈市）

②JAアグリマーケット八菜館（青森県八戸市）

###### (3) グループワーク（13：30～15：00）

参加者が持ち寄った各産直の加工品を試食しながら、品揃え対策や商品開発についてグループごとに意見交換を行います。

##### 5 参加者

岩手県北圏域及び青森県八戸圏域の産直協議会会員、関係市町村、農協関係者（100名程度）

担当：農政部農政調整課 伊藤  
電話：0194-53-4983 内線 219

## 平成 24 年度青森八戸圏域と岩手県北圏域の産地直売所交流会 開催要領

### 1 目 的

産地直売所は、農村経済の活性化や農業所得の向上に大きな役割を担っているが、品揃えの充実や、さらなる誘客に向けた施設運営の工夫など、様々な課題を抱えている。

このため、隣接する八戸圏域と岩手県北圏域との産直施設が相互交流を深め、各産直施設が抱える課題解決や運営能力の向上に役立てるため、本交流会を開催する。

### 2 主 催

久慈地域産直連絡協議会、カシオペア産直施設連絡協議会、三八産直ネットワーク  
岩手県北広域振興局農政部、青森県三八地域県民局地域農林水産部

### 3 日 時

平成 25 年 2 月 20 日（水） 10：30～15：00

### 4 場 所

八食センター 厨スタジアム 2 階 厨ホール

(青森県八戸市河原木字神才 22-2 TEL:0178-28-9311)

※八食センターへのアクセスは、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.849net.com/access/index.html>

### 5 内 容

#### (1) 講演 (10：40～12：00)

講師 株式会社ベネット 代表取締役 青木 隆夫氏

内容「魅力ある産直を目指して」

- ・産直が抱える課題解決に向けた全国の実践事例について紹介
- ・全国直売所甲子園の紹介

#### (2) 事例発表 (13：00～13：30)

##### ①産直まちなか (岩手県久慈市)

発表者： まちなか産直会事務局 小田 邦夫氏

##### ② J A アグリマーケット八菜館 (青森県八戸市)

発表者： 八菜館友の会会長 上村 隆雄氏

#### (3) グループワーク (13：30～14：50)

- ・コーディネーター 株式会社ベネット 代表取締役 青木 隆夫氏

#### ・内容

①各産直が実践するオンリーワンの取組紹介 (例：独自の品揃え対策、誘客対策)

②グループごとに指定課題について意見交換・発表 (課題例：品揃え対策、商品開発等)

## 6 参集範囲

久慈地域産直連絡協議会、カシオペア産直施設連絡協議会、三八産直ネットワーク  
岩手県県北地域管内市町村、青森県三八地域管内市町村、農協関係者  
岩手県県北広域振興局農政部、青森県三八地域県民局地域農林水産部

※会場の都合により、各産直からの参加者は、原則3名以内とさせていただきます。

## 7 会費

昼食代として、1人1,000円を当日徴収いたします。

## 8 参加報告

団体ごとに参加者を取りまとめ、別紙様式により2月8日（金：必着）までに、郵送もしくはFAXにより報告すること。

なお、参加申込先は各協議会ごとに下記関係機関担当者までお願いします。

- ・久慈地域産直連絡協議会、岩手県県北圏域の市町村等関係機関  
県北広域振興局農政部                      TEL：0194-53-4983    FAX：0194-53-3560（担当：高橋）
- ・カシオペア産直施設連絡協議会  
二戸農林振興センター                      TEL：0195-23-9203    FAX：0195-23-9387（担当：佐藤）
- ・三八産直ネットワーク、青森県八戸圏域の市町村等関係機関  
三八地域県民局地域農林水産部    TEL：0178-23-3794    FAX：0178-27-3323（担当：橋本）

## 9 その他

当日は、各産直施設から自慢の逸品を提供いただき、お茶請けとして参加者にお召し上がりいただきながら交流会を行いたいので、ご協力をお願いします。

なお、お持ちいただく数量等については、参加人数を見て、あらためて連絡します。

(参考)

全国直売所甲子園 2011 の表彰式の様子

(全国直売所研究会ホームページ(<http://chokubaiken.org/>)より)



懇談項目 7	久慈管内初の「農業用水路に関するアドプト活動協定」について (農政部農村整備室)
--------	---

農業水利施設は、農作物の安定生産や品質向上など、農業上の役割だけでなく、親水、生態系保全、景観保全、洪水防止、防火用水など『多面的な機能』も持っています。

しかし、農業者の減少・高齢化の進行及び農村地域の都市化・混住化の進行によるゴミ等の増加により、農業者だけの管理が難しくなってきております。

県では、これらの課題を解消するとともに、農業水利施設が有する多面的な機能を維持・充実させるため、地域住民や企業、各種団体などと、施設管理者との間で「アドプト協定」を締結し、両者の協働による新たな地域づくりの展開を支援しております。

久慈管内で最初となる『農業用水路に関するアドプト活動協定』の締結式が下記のとおり行われますのでお知らせします。

## 記

- 1 実施日 平成25年2月19日(火) 10時30分から11時まで
- 2 場所 久慈市役所市長応接室
- 3 協定締結者 実施者：兼田建設株式会社、株式会社米内造園  
管理者：久慈市土地改良区  
管轄市町村：久慈市
- 4 活動内容 (1) 兼田建設株式会社  
場所：久慈市寺里地内 農業用水路 L = 400m  
活動：草刈、土砂浚渫等  
(2) 株式会社米内造園  
場所：久慈市大川目町山口地内 農業用水路 L = 200m  
活動：草刈、土砂浚渫等

## アドプト協定とは

アドプト：Adopt (養子縁組の意)

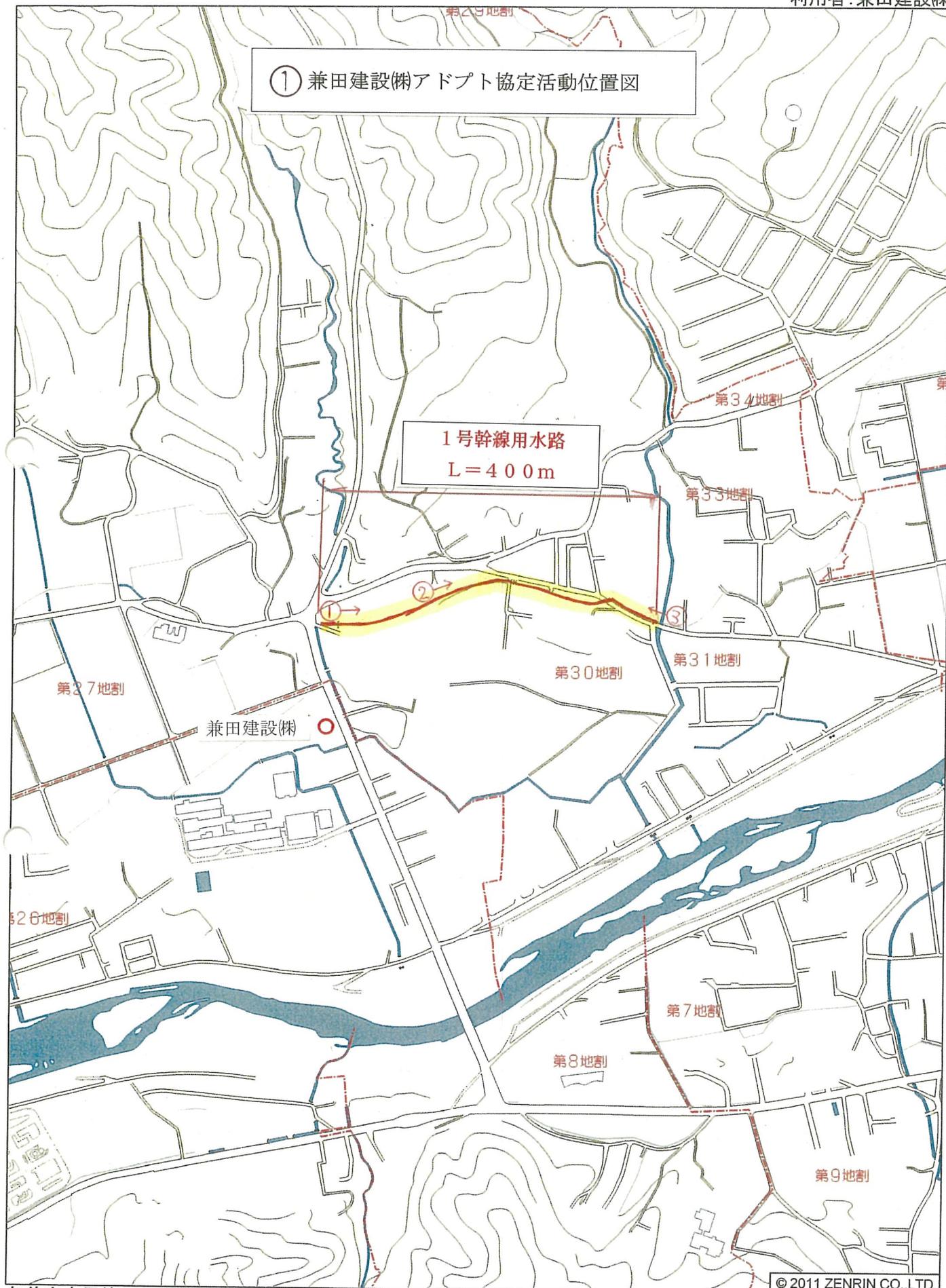
起源：1985年頃、米国のテキサス州交通局において、ハイウェイのゴミ清掃に市民グループや企業が参加した活動が始まりとされています。

制度概要：道路や水路などの公共施設の一部区域・区間を「養子」とみなして、住民・団体・企業が「里親」となり、「養子」となった施設の一部区域(区間)を責任持って保守管理していく制度です。

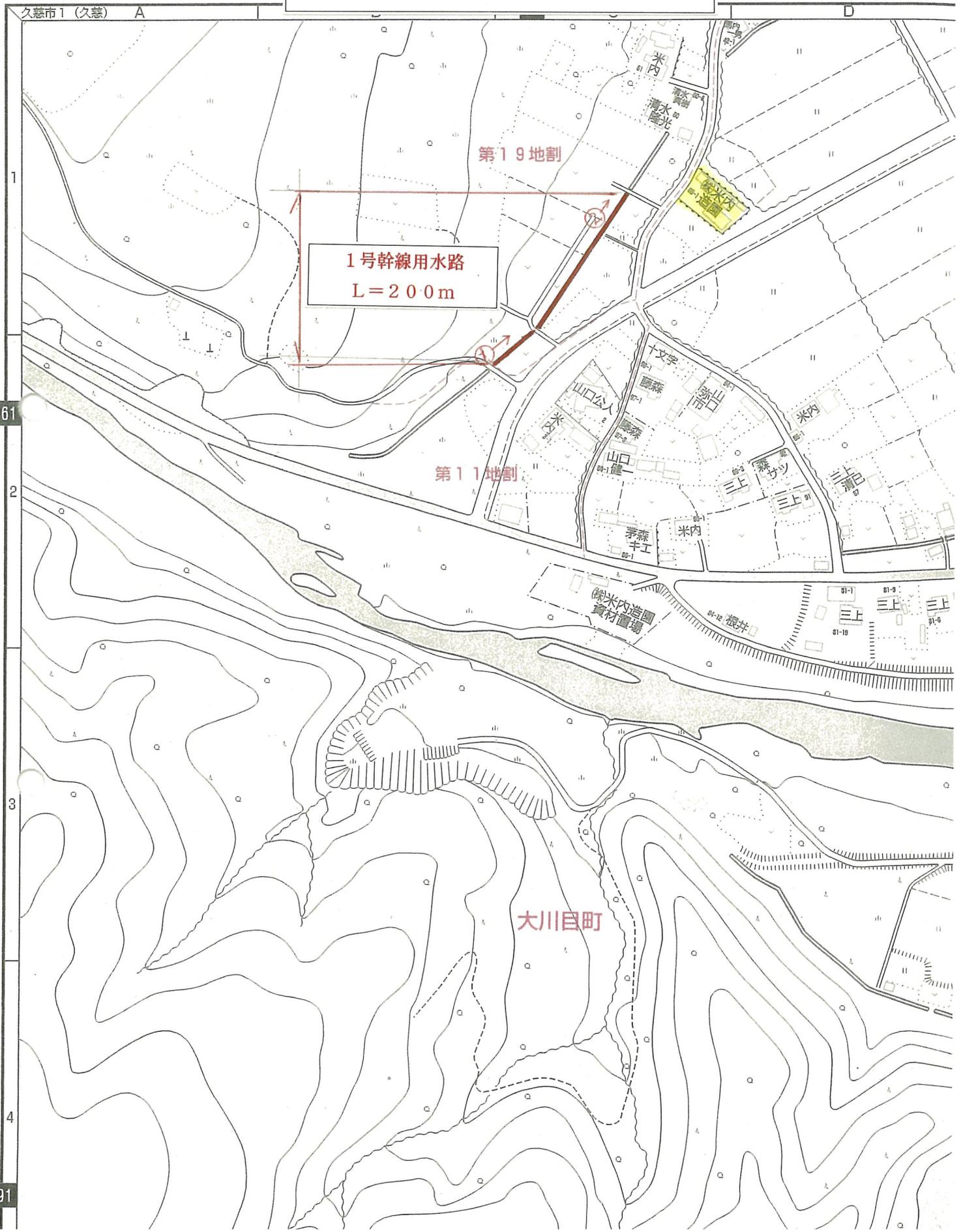
担当：農政部農村整備室農村計画課 伊藤福司  
電話：0194-53-4988 内線 301

# 久慈管内の農業用水路アドプト活動協定位置図





② 株米内造園アプト協定活動位置図



61

91

# アドプト活動の概要

## ～地域住民の参画による農業水利施設の管理～

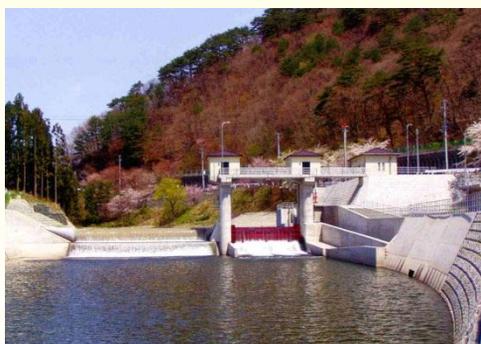


かつまあなげきとうしゅこう

鹿妻穴堰頭首工(雲石川からの取入口) 周辺への花の植え付け (盛岡市)

## 農業水利施設の役割

- 県内の農業水利施設は、ダムや頭首工(取入口)、揚水機場(ポンプ場)などの基幹的な水源施設から、地域に網の目のように張り巡らされた末端の用排水路まで、一連の水循環を担う設備として配置されています。
- 主な施設は、農業用ダム15箇所、頭首工416箇所、揚排水機場647基、用排水路約8,000kmに及んでいます。



とうしゅこう

頭首工(河川からの取入口:花巻市)



幹線水路(盛岡市)

農業水利施設は、農作物の安定生産や品質向上など、農業上の役割だけではなく、親水、生態系保全、景観保全、洪水防止、防火用水など『**多面的な機能**』も持っています。



防火用水としての利用(八幡平市)

# 農業水利施設の管理の現状と課題

施設は土地改良区※が管理  
〔水管理操作、維持補修、  
保全管理(草刈りなど)〕

農村地域の都市化・  
混住化が進行

農業者の減少・高  
齢化が進行

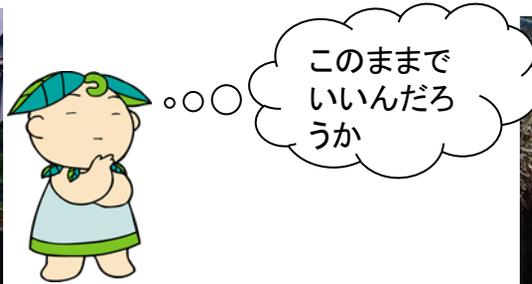
## 【課題】

- 農地転用等により、農業用水路への雨水の流入量が多くなり、洪水被害が頻発
- 生活雑排水の流入により、水質汚濁が進行。ゴミ投棄により、清掃作業量が增大
- 農家の減少・高齢化に加え、施設管理人の不足などにより、維持管理能力が低下
- 農地利用集積の進展に伴い、維持管理の負担が担い手農家に集中

※ **土地改良区**とは、農業生産に欠かせない「水」を農地に送るための農業水利施設の設置・管理や、農作業を効率良く行うための水田の区画整理など、農業生産基盤の整備と農地・水の管理を目的として設立された農家の皆さんの共同組織です。



大雨時の水門(ゲート)の開閉操作  
(管理人が不足し、維持管理能力が低下)



農業用水路でのゴミの除去作業  
(都市化・混住化によりゴミの投棄が増加)

## アドプト制度の仕組み

これらの課題を解消するとともに、農業水利施設が有する多面的な機能を維持・充実させるため、地域住民や企業、各種団体などと、施設管理者との間で「アドプト協定」を締結し、両者の協働による新たな地域づくりの展開を支援します。

### ～「アドプト協定」とは？～

アドプト: Adopt (養子縁組の意)

- ・ 起 源・・・1985年頃、米国のテキサス州交通局において、ハイウェイのゴミ清掃に市民グループや企業が参加した活動が始まりとされています。
- ・ 制度概要・・・道路や水路などの公共施設の一部区域・区間を「養子」とみなして、住民・団体・企業等が「里親」となり、「養子」となった施設の一部区域(区間)を責任持って保守管理していく制度です。

### ～「アドプト協定」の締結例～

**里親**

**活動団体**

(自治会、企業、任意団体など)

協定書の取り交わし

**施設管理者**

**土地改良区  
市町村等**

**里親**は、養子縁組した区域・区間の  
清掃・緑化活動等を実施

**施設管理者**は、清掃・緑化活動  
に必要な器具等の貸出しや施設及  
びアドプト協定に関する表示板を  
活動場所に設置

**養子**

**農業用施設の一部区域・区間**

# アドプト協定の役割分担

【誰が】	【何をする】
〔里親〕（活動団体）	協定区間の草刈り、清掃、植栽等の作業
〔施設管理者〕（土地改良区、市町村等）	清掃用具等の貸与、アドプト協定のPR看板の設置
〔市町村〕	収集されたゴミの処理

# アドプト協定の締結状況

締結件数	総 計・・・ <b>173協定</b> （平成25年1月末日現在） 平成15年度：1協定 平成16年度：15協定 平成17年度：16協定 平成18年度：16協定 平成19年度：22協定 平成20年度：30協定 平成21年度：21協定 平成22年度：21協定 平成23年度：21協定 平成24年度：10協定
対象施設	親水施設（25協定）、幹線水路（112協定）、ため池等（24協定）、排水・揚水機場（2協定）、道路（7協定）、農村公園（3協定）
参加団体	地元自治会（73協定）、企業（36協定）、学校（7協定）、森林組合（9協定）、任意団体（48協定）
活動内容	草刈り、清掃、花壇の植栽などの維持保全活動等（ <b>簡易な作業</b> ）

# アドプト協定を支援する事業

事業名	事業内容	事業主体
国営造成施設管理体制整備促進事業	国営事業で造成された施設において、管理体制の整備・強化に対し、国、県、市町村が支援	県
中山間ふるさと・水と土保全対策事業	地域住民活動を牽引するリーダーの育成や、農地・農業用施設の維持・保全活動に対し、県が支援	県

# 岩手県アドプト活動モデル賞

アドプト活動の効果や必要性などを広く県民に周知するため平成20年度、「岩手県アドプト活動モデル賞」を創設しました。他団体の模範となる活動を顕彰・紹介し、県内各地へのさらなる波及を促進しています。

## ～ 第5回(平成24年度)アドプト活動モデル賞～

- ・「館迫幹線水路環境整備委員会」と「花巻市」及び「猿ヶ石北部土地改良区」による『館迫幹線水路』の維持保全活動
- ・「胆沢区若柳第16区行政区」と「奥州市」と「胆沢平野土地改良区」による『巾ノ下水路』の維持保全活動

なお、「結いっこシンポジウム」(平成24年11月28日(水)、岩手県民情報交流センター7階アイーナホール)において、表彰式を行った。



モデル賞受賞者の皆さんを囲んでの記念撮影



「館迫幹線水路環境整備委員会」による草刈り作業



「胆沢区若柳第16区行政区」が行うホタルの保全活動

## アドプト協定の推進計画

平成27年度までに

# 210協定の締結を目指す!

広域振興局等	平成18年度 までの締結数	協定締結年度					計	平成24年度 締結状況	
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度			
盛岡	実績 20	2	1	6	7	1	37	3	
県南	花巻	5	5	3	1	4	0	18	1
	遠野	0	0	1	0	1	0	2	0
	北上	2	2	0	4	2	4	14	1
	県南	11	7	21	5	3	13	60	3
	一関	4	0	1	1	1	1	8	1
	千厩	6	3	1	1	2	0	13	0
沿岸	大船渡	0	3	1	2	0	0	6	0
	宮古	0	0	0	0	0	0	0	0
県北	久慈	0	0	0	0	0	0	0	0
	二戸	0	0	1	1	1	2	5	1
合計	32	22	30	21	21	21	163	10	

※ 平成25年1月末まで

## アドプト活動の効果

### 管理上の課題

- ①施設管理者の高齢化と後継者不足
- ②ゴミの増加などによる維持管理費の増嵩
- ③集落機能の低下
- ④農業水利施設についての地域住民の理解不足
  - ・農業生産に果たしている役割
  - ・洪水防止、防火用水等の多面的機能
- ⑤周辺（非農家）からの意見反映の場が少ない

### 期待される効果

- ①施設管理協定の強化
- ②農業水利施設の維持管理費の低減
- ③集落における地域活動の活性化  
(新たな“結い”づくり)
- ④農業水利施設に対する関心の高まり
- ⑤社会貢献活動に対する参加者の満足度の向上

## アドプト制度の導入

- 地域住民の参画を促進
- 活動の組織化と維持・継続
- 社会貢献の場の提供



懇談項目 8	「岩手・久慈地域水産物・水産加工品カタログ」の発行について (水産部)
--------	--

**【要 旨】**

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災で壊滅的な被害を受けた久慈地域の水産業、水産加工業は、国の補助事業や多くの方々の支援を受けながら復旧復興を進めてきました。

復旧事業がスタートしてから約 2 年が経過し、水産物の水揚げや水産加工品の製造については、概ね復旧の目処がたったことから、今後の復興を目指していく 漁業者・水産加工会社の支援のために、久慈地域の主要な水産物・水産加工品を集めたカタログを作成し、これを有効活用していきます。

**1 カタログ概要**

掲載企業	19社
掲載内容	水産物9品、水産加工品34品
発行部数	2,500部
事業費	262,500円（地域経営推進費）

**2 主な活用方法****(1) 掲載企業への配布**

1社当たり50部程度を配布し、営業活動や店頭配布により、久慈地域の水産物のPRを行う。

**(2) 管内市町村・管内沿海漁業協同組合への配布**

管内4市町村、8漁業協同組合に各50部程度を配布し、広報活動や営業活動を通じて掲載情報の宣伝を図り、6次産業化推進の一助とする。

**(3) 県外事務所への配架**

県庁商工労働観光部産業経済交流課を通じて、東京、大阪、名古屋、福岡の各事務所へ配架し、情報提供することで、久慈地域の復旧・復興をアピールする。

**(4) その他**

報道関係者への情報提供や、各種イベントでの配布などより、より多くの人の目に触れるようPRに努める。

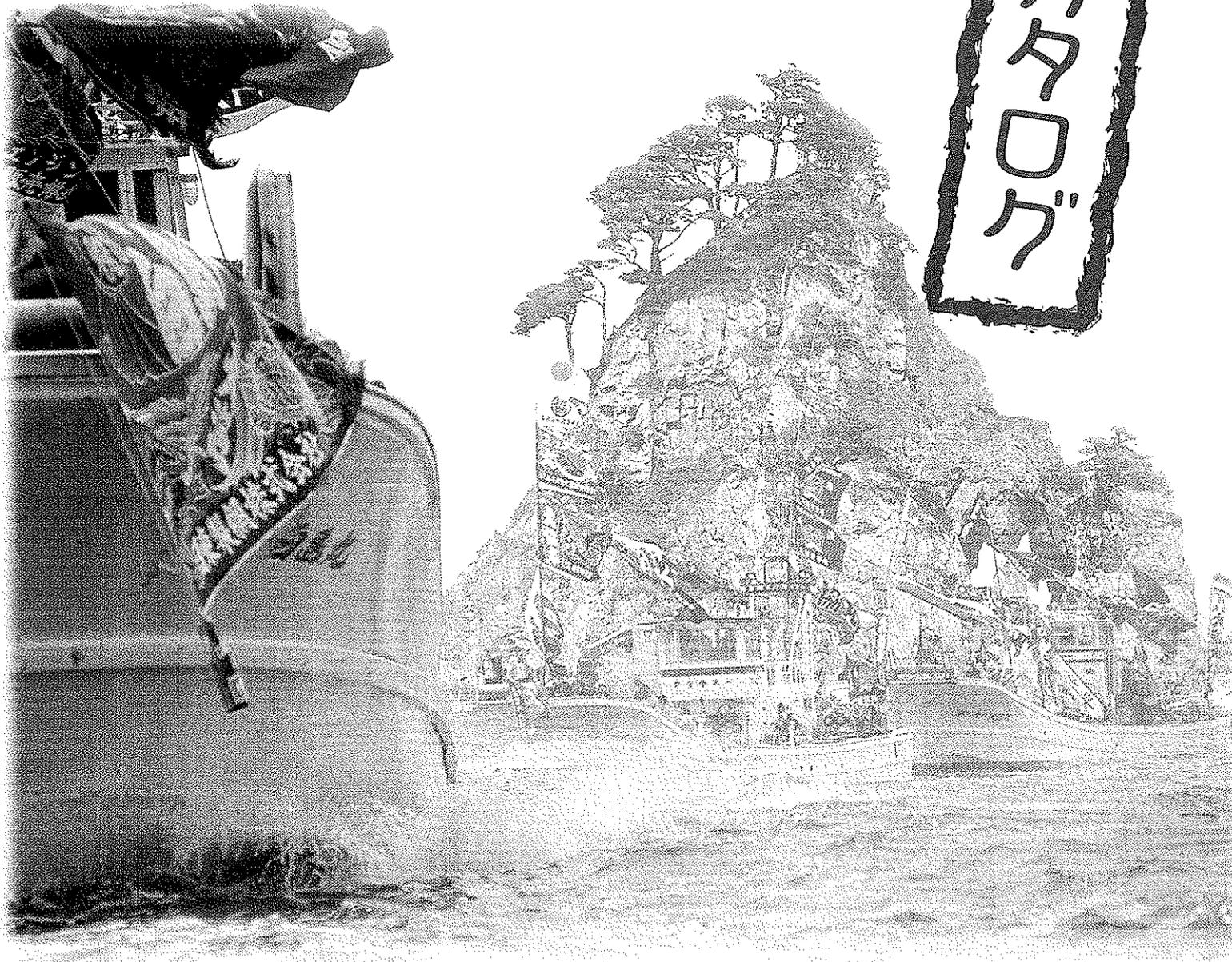
担当：水産部水産振興課 林崎  
電話：0194-53-4985 内線 365

うに・さけ・イクラ・しめさば などなど

岩手・久慈地域

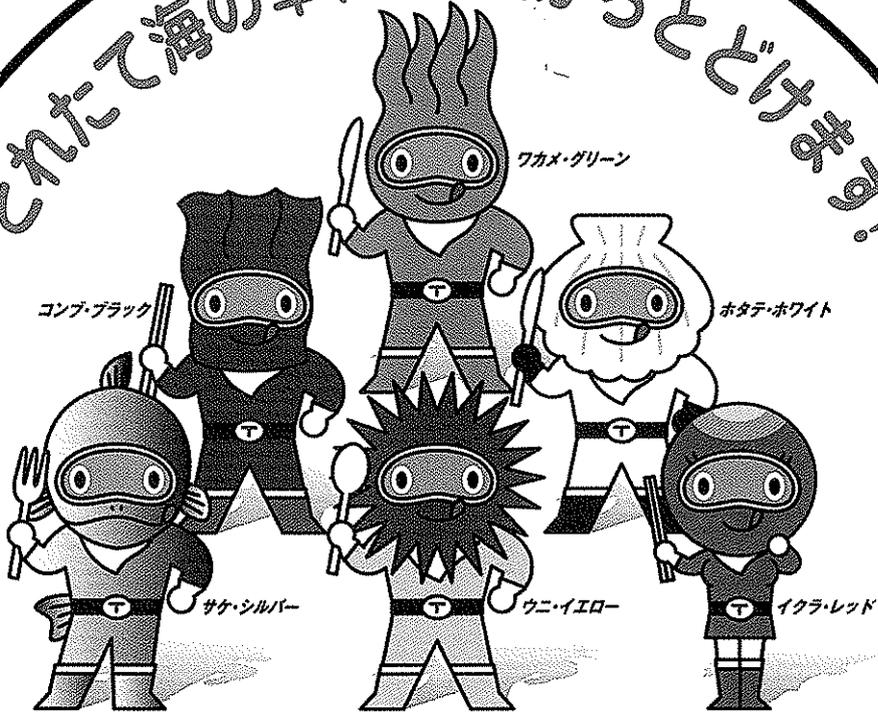
# 水産物・水産加工品

カタログ



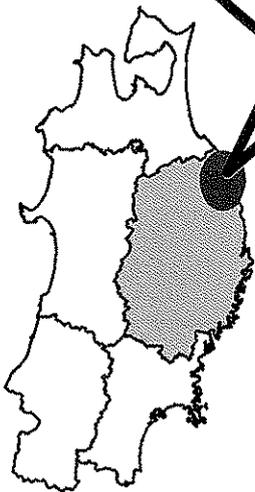
# 三陸魚興

とれたて海の幸、北三陸からとどけます!



北リアス食卓応援隊

## タビタビ



発行元：岩手県北広域振興局水産部

発行日：平成 24 年 12 月吉日



平成25年2月

## 行事予定表

日 曜	行 事	時間	場 所		県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
7 木	ニッセン主催東日本大震災被災地支援こども絵画展洋野町応募作品展(～28日)	9:00～17:00	洋野町	種市図書館		種市図書館	65-3943
	「ちょこっとチョコでラブ注入！」チョコとお菓子に関する展示(～28日)	9:00～17:00	洋野町	大野図書館		大野図書館	77-4086
	なつかしい遊びと昔ながらの知恵袋展(～9日)	9:00～17:00	洋野町	大野図書館		大野図書館	77-4086
	平成24年度優秀映画鑑賞推進事業「時代を彩った女優たち」(～10日)	6:00～	久慈市	アンバーホール			市社会文化課
8 金	【定例】市日(毎月3と8のつく日(毎月6回))		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
9 土	平庭高原スキー場まつり	11:00～	久慈市	平庭高原スキー場		市産業建設課	72-2111
	町中学生選抜インドアソフトテニス大会	9:00～17:00	洋野町	種市体育館		町教育委員会 生涯学習課	65-4290
	星空教室「冬の星座と冬の天の川・木星を楽しもう！」	18:30～20:00	洋野町	ひろのまきば天文台		ひろのまきば天文台	77-3377
10 日	内間木洞まつり	10:00～15:00	久慈市	内間木洞		市社会文化課	52-2700
	地域づくりシンポジウム	13:00～16:00	洋野町	町民文化会館		町企画課	65-4290
11 月	久慈市民芸術文化祭舞台部門 アルモニー・デュ・プランタンコンサート	14:00～16:00	久慈市	アンバーホール		市社会文化課	52-2700
13 水	【定例】市日(毎月3と8のつく日(毎月6回))		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
15 金	大野地域安全推進大会	10:30～12:30	洋野町	大野農村環境改善センター		町総合サービス課	77-2112
16 土	国立循環器病研究センターと共同で行う 研修会(～18日)	13:00～	久慈市 ほか	久慈地区合同庁舎		保健福祉環境部	53-4987
	市民生涯学習のつどい・久慈市民大会 (～17日)	9:00～	久慈市	アンバーホール	◎ 17日	市社会文化課	52-2700
	町ネオホッケー交流大会	9:00～	洋野町	種市体育館		町教育委員会 生涯学習課	65-4290
17 日	町卓球選手権大会	9:00～	洋野町	種市体育館		大野体育館	77-3075
18 金	岩手県久慈保健所運営協議会	18:30～20:00	久慈市	久慈地区合同庁舎		保健福祉環境部	53-4987
	【定例】市日(毎月3と8のつく日(毎月6回))		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
19 土	農業用水路に関するアドプト活動協定締結式	10:30～11:00	久慈市	久慈市役所		農村整備室	53-4987
20 水	青森八戸圏域と岩手県北圏域の産地直売所交流会	10:30～15:00	八戸市	八食センター		農政部	53-4983
21 木	生きる支援セミナー	13:30～15:30	久慈市	久慈地区合同庁舎		保健福祉環境部	53-4987
23 土	星空教室「冬の大きな三角形と木星・月のクレーターを楽しもう！」	18:30～20:00	洋野町	ひろのまきば天文台		ひろのまきば天文台	77-3075
	【定例】市日(毎月3と8のつく日(毎月6回))		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111

24	日	アンバーホール吹奏楽クリニック成果発表会 第15回吹奏楽祭	8.45～11.50	久慈市	アンバーホール		市社会文化課	52-2700
28	木	【定例】市日（毎月3と8のつく日（毎月6回））		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111

### 3月（上旬まで）

3	日	【定例】市日（毎月3と8のつく日（毎月6回））		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
		ベートーヴェンの生涯と交響曲～久慈・ベートーヴェン交響曲連戦演奏会		久慈市	アンバーホール		市社会文化課	52-2700
4	月	平成24年度環境講演会		久慈市	久慈地区合同庁舎		保健福祉環境部	53-4987
8	金	【定例】市日（毎月3と8のつく日（毎月6回））		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2111
10	日	野田村門前第1地区（予定） 災害公営住宅内覧会		野田村	門前		土木部	65-2111

◎局長出席 ☆技監(保健所長)出席 ○部・室長等出席